

原発ゼロへ

福島から 全国から2万人

「わたしたちの未来に原発はいらない」「自然豊かな福島をかえせ。東電と国は全面賠償せよ」—7月2日、東京・明治公園でひらかれた『「原発ゼロ」をめざす7・2緊急行動』には、深刻な被害がつづく福島をはじめ、全国から2万人以上が参加。思い思いのプラカードやデコレーションで「原発ゼロ」を訴えました。

日本共産党の志位和夫委員長はあいさつで、「危険をなくす方法はただひとつ。原発をなくすしかない』『「原発からの撤退」の一点で力をあわせ、強く政府にせまっていきましょう」とよびかけました。



「原発ゼロへ」とアピールする「7・2緊急行動」参加者=7月2日、東京・明治公園

地元漁業を つぶす

「水産特区」とんでもない

石巻で漁業者が「つどい」

政府と宮城県知事がすすめる「復興水産特区」。漁業への企業参入の自由化など、被災地の声を無視した“上からの復興”に、漁業関係者がいっせいに反発。「漁業者の絆を分断し、混乱をもたらす」「若い担い手を一生懸命育ててきたのに、怒りをおぼえる」など、「水産特区」撤回の声がひろがっています。

日本共産党は、地元暮らし、漁の再開に必死にとりくむ漁業者の生活基盤の再建こそ、水産業復興の真の道だと主張しています。

「水産特区」反対の声が次々にあがった、漁業の未来を考える県民のつどい
=7月3日、宮城県石巻市



いま、おすすめしています

しんぶん赤旗

日刊●月2,900円／日曜版●月800円

日本共産党

ホームページアドレス <http://www.jcp.or.jp> メールアドレス info@jcp.or.jp

赤旗写真ニュース

2011年7月第3週●第1315号

毎月(第2週・第4週)発行 1部25円

発行所/日本共産党中央委員会

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 電話/03(3403)6111